

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 28 日 (2019.11.28)

【公表番号】特表 2019-502287 (P2019-502287A)

【公表日】平成 31 年 1 月 24 日 (2019.1.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-003

【出願番号】特願 2018-521631 (P2018-521631)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/434 (2011.01)

H 0 4 N 11/06 (2006.01)

H 0 4 N 9/66 (2006.01)

H 0 4 N 21/4402 (2011.01)

H 0 4 N 21/84 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/434

H 0 4 N 11/06

H 0 4 N 9/66 Z

H 0 4 N 21/4402

H 0 4 N 21/84

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 17 日 (2019.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

共通の情報データセットによってパラメータ表記される候補プロセスセットから、ビデオデータに適用されるプロセスを選択する方法であって、各候補プロセスが前記情報データセットの特定値の組み合わせに基づいて選択され得る、方法において、

- 前記情報データセットの各情報データののための入力値を取得することと、

- 結果としての前記入力値の組み合わせに基づいてビデオデータに適用される前記候補プロセスを選択することと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記情報セットが、色符号化空間に関連する情報データを含み、別の情報データが、変換が適用されるように意図されている光領域に関連し、候補プロセスがプレトーンマッピング、色リマッピング、及びポストトーンマッピングを含み、且つ別の候補プロセスが色体積変換、プレトーンマッピング、色リマッピング、及びポストトーンマッピングを含み、及び前記 2 つのプロセスの 1 つを選択することが前記色符号化空間及び前記光領域に依存する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記情報セットが電気 - 光伝達関数のパラメトリックモデルのパラメータを含み、候補プロセスが、前記パラメータを備えた電気 - 光伝達関数の前記パラメトリックモデルを用いることにより、ビデオデータを再構成することを含み、且つ別の候補プロセスがデフォルトの電気 - 光伝達関数を含み、及び前記 2 つの候補プロセスの 1 つを選択することが前記パラメータの前記特定値に依存する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

共通の情報データセットによってパラメータ表記される候補プロセスセットから、ビデオデータに適用されるプロセスを選択する装置であって、各候補プロセスが前記情報データセットの特定値の組み合わせに基づいて選択され得る、装置において、

- 前記情報データセットの各情報データのための入力値を取得することと、
- 結果としての前記入力値の組み合わせに基づいてビデオデータに適用される前記候補プロセスを選択することと、

を行うように構成されたプロセッサを含むことを特徴とする装置。

【請求項 5】

プログラムがコンピュータによって実行されると、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の方法を前記コンピュータに実行させる命令を含むコンピュータプログラム。

【請求項 6】

プログラムがコンピュータによって実行されると、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の方法を前記コンピュータに実行させる命令を含むコンピュータ可読媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0147

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0147】

多数の実装形態が説明された。しかしながら、様々な修正形態がなされ得ることが理解されるであろう。例えば、異なる実装形態の要素は、他の実装形態を生成するために組み合わせられるか、補足されるか、修正されるか、又は除去され得る。加えて、当業者は、他の構造及びプロセスが、開示された構造及びプロセスの代用とされ、結果としての実装形態が、開示された実装形態と少なくともほぼ同じ結果を達成するために、少なくともほぼ同じ方法で少なくともほぼ同じ機能を実行することを理解されるであろう。従って、これら及び他の実装形態は、本出願によって想定されている。

(付記 1)

共通の情報データセットによって駆動される候補プロセスセットから、ビデオデータに適用されるプロセスを選択する方法であって、各候補プロセスが前記情報データセットの特定値の組み合わせから選択され得る、方法において、

- 前記情報データセットの各情報データのための入力値を取得することと、
- 特定値の組み合わせの全ての特定値が前記入力値と等しい場合、特定値の前記組み合わせに関連するビデオデータに適用される前記候補プロセスを選択することと、

を含むことを特徴とする方法。

(付記 2)

前記情報セットが、色符号化空間に関連する情報データを含み、別の情報データが、変換が適用されるように意図されている光領域に関連し、候補プロセスがプレトーンマッピング、色リマッピング、及びポストトーンマッピングを含み、且つ別の候補プロセスが色体積変換、プレトーンマッピング、色リマッピング、及びポストトーンマッピングを含み、及び前記 2 つのプロセスの 1 つを選択することが前記色符号化空間及び前記光領域に依存する、付記 1 に記載の方法。

(付記 3)

前記情報セットが電気 - 光伝達関数のパラメトリックモデルのパラメータを含み、候補プロセスが、前記パラメータを備えた電気 - 光伝達関数の前記パラメトリックモデルを用いることにより、ビデオデータを再構成することを含み、且つ別の候補プロセスがデフォルトの電気 - 光伝達関数を含み、及び前記 2 つの候補プロセスの 1 つを選択することが前記パラメータの前記特定値に依存する、付記 1 に記載の方法。

(付記 4)

共通の情報データセットによって駆動される候補プロセスセットから、ビデオデータに適用されるプロセスを選択する装置であって、各候補プロセスが前記情報データセットの特定値の組み合わせから選択され得る、装置において、

- 前記情報データセットの各情報データのための入力値を取得することと、
 - 特定値の組み合わせの全ての特定値が前記入力値と等しい場合、特定値の前記組み合わせに関連するビデオデータに適用される前記候補プロセスを選択することと、
- を行うように構成されたプロセッサを含むことを特徴とする装置。

(付記 5)

共通の情報データセットによって駆動される候補プロセスセットから、ビデオデータに適用されるプロセスを選択するために用いられる、前記情報データセットを担持するビデオ信号。

(付記 6)

プログラムがコンピュータ上で実行されると、付記 1 に記載の方法のステップを実行するプログラムコード命令を含むコンピュータプログラム製品。

(付記 7)

少なくとも付記 1 に記載の方法のステップをプロセッサに実行させるための命令を格納しているプロセッサ可読媒体。

(付記 8)

プログラムがコンピューティング装置上で実行されると、付記 1 に記載の方法のステップを実行するためのプログラムコード命令を担持する非一時的記憶媒体。